

「噂の跡を追って」—— BAN祭り



日本では、主に在日韓国人に対するヘイト・スピーチやヘイト・デモの増加に悩まされてきました。



ヘイト・スピーチはこうした街宣活動だけでなく、インターネット上でも問題になっています。



しかし、ヘイト・スピーチを規制することと言論の自由を尊重すること、両者のバランスをとるのは容易ではありません。



YouTubeはヘイト・スピーチや偽情報が横行するプラットフォームの1つです。

日本の特権は日本人のためにある。韓国人のためじゃない!

祖国に帰るべき!



しかし2018年、事態は変わり始めます.....ごく短期間のうちに、多くの「ヘイト」チャンネルが停止 (BAN) されたのです。



...!?

何だこれ?!?

なんで俺のYouTubeチャンネルが停止されてんだ?!

少し前...

管理者、このアカウントはYouTubeのポリシーに違反していると思う!

この「BAN祭り」は、なんJ民と呼ばれる匿名のユーザー・グループによって企画されたものでした。



「彼らは、偽情報を拡散するチャンネルやヘイト・スピーチを支持するチャンネルを集団で通報したり、フラグを立てる活動を支援しました。」

「BAN祭り」のきっかけは、インターネットの匿名掲示板である5ちゃんねるへの投稿でした。

みんなでYouTubeのヘイト動画を通報して潰そう



この動きは勢いに乗り、多くのネット・ユーザーが参加しました。



BAN祭り? 楽しそう!



このヘイト・チャンネルも停止させよう



リアクションがおもしろ



BANのプロセスが効率化されたことで、「祭り」は瞬く間にX (ツイッター) など他のプラットフォームにも広がります。

それ以来、なんJ民はさまざまなプラットフォームのガイドラインに従って効果的に通報する方法について知識を深めました。

Reviewing

YouTubeが通報を受けた後に行う手順は次のとおりです



ストライク 0

YouTubeから警告を受けます。



ストライク 1

コンテンツをアップロードする機能が1週間停止します。



ペナルティ



1週間アップロード禁止

ストライク 2

アップロードする機能が2週間停止します。



ペナルティ



2週間アップロード禁止

ストライク 3

アップロードする機能が完全に停止します。

なんで!



なんJ民は、停止されたコンテンツの統計を取り続けることで、綿密な監視を行っています



こうした活動は検閲の懸念ももたらします。

一週間アップロードできないよ。
アカウント停止になったよ。違
反なんかしてないのに

このような問題が起こる可能性も否認ませ
ん…。この活動に反対する人たちがいる最
大の理由の1つでもあります。

言論の自由に対する
攻撃だ!

許してはいけない!

ヘイトスピーチは好きじゃない
けど、言論の規制に賛成するの
も難しい。みんな意見が違って
当然なもの

ソーシャル・メディアのプラット
フォームからチャンネルを除外
するかどうかの決定権が民間
企業にあるのはやりすぎだ

最終的にチャンネルが停止されるかどうかは、通
報を分析してコンテンツを審査するプラットフォ
ーム管理者次第です。

それでも通報は、ネット上での建設的な議論の実現に向けた取り組みの手段となり得るものであり、すべてのユーザーに与えられた機能です。

ネット上でヘイトを目にしたら、あなたならどうしますか？



その場を離れますか？



戦いますか？



それとも…通報しますか？





**GOETHE
INSTITUT**